细合吕夕篮

			組合		
			(2022年	F10月現7	生)
■北海道			(有)オートサービス東関	千葉市	TEL.043-257-9449
■北海坦			(有)リサイクルガレージケーワン	船橋市	TEL.047-457-575
●北海道			(有)ベストパーツ	市原市	TEL.0436-24-418
🔷 (株)辻商会	旭川市	TEL.0166-47-2771	リバー(株) ELV柏	柏市	TEL.04-7190-098
🔷 (有)まるふく八田商会	上川郡	TEL.0165-34-2457	●神奈川県		
(株)アシスト・フクダ	函館市	TEL.0138-48-2000	○(株)大橋商店	横浜市	TEL.045-761-655
(有)プロス	江別市	TEL.011-380-2633	(株)ユピック	横浜市	TEL.045-642-542
○ (株)ビークル	苫小牧市	TEL.0144-51-8008	日産プリンス神奈川販売(株) カスタマーサービス部リサイクル事業室	大和市	TEL.046-200-230
○ (株)ケーエー車輌	北広島市	TEL.011-377-5577			TEL 04E E0E 2021
(株)空知オートパーツ	赤平市	TEL.0125-34-4100	(有)トライアル ○ (株)杉之間	横浜市 小田原市	TEL.045-595-303! TEL.0465-46-108:
🔷 (有)オカダオートパーツ	河西郡	TEL.0155-62-6833	(株)たと同 (株)コーエイ リサイクルパーツ・厚木店		TEL.046-220-144
動路オートリサイクル(株)	釧路市	TEL.0154-57-3718	(水)コーエイ ラライフルバーフ・厚水店□山梨県	コタハロ	TLL.040-220-144
◆(株)ボールド	北見市	TEL.0157-66-5775	(株)テラダパーツ甲府営業所	中巨摩郡	TEL.055-287-776
(株)ライズコーポレーション	札幌市	TEL.011-802-2121	●静岡県	I LLA-UP	122.033 207 770
(株)南商会	札幌市	TEL.011-882-1770	(株)ヤタパーツ	沼津市	TEL.055-921-9678
			(株)マルトシ青木	藤枝市	TEL.054-644-5656
■東北			太田部品(株)	御殿場市	TEL.0550-89-5110
			(株)コーエイ	浜松市	TEL.053-462-1128
●青森県			オレンジパーツ平成	静岡市	TEL.054-253-5646
(有)むつパーツ	むつ市	TEL.0175-22-1021	○ (株)アンドーカーパーツ	下田市	TEL.0558-28-0939
(株)エコブリッジ	八戸市	TEL.0178-38-6558	()())	1 11111	122.0330 20 033
●秋田県					
(有)サン・アール		ī TEL.0184-22-5740	■北陸		
(株)現代	鹿角郡	TEL.0186-29-3990			
●岩手県			●富山県		
(有)三陸パーツセンター	下閉伊郡	TEL.0193-81-1155	(株)ハセ川自動車	滑川市	TEL.076-477-711
●山形県			(有)山一商店	小矢部市	TEL.0766-67-272
(株)永田プロダクツ	酒田市	TEL.0234-43-1272	(有)堀川自動車商会	氷見市	TEL.0766-74-302
●宮城県			●石川県		
(株)西武オートパーツ	大崎市	TEL.0229-23-3071	(有)ツクダ自動車	自山市	TEL.076-276-159
(有)大友自動車工業	名取市	TEL.022-386-2461	(株)金沢ヨコイ部品	金沢市	TEL.076-239-4510
(株)アイエス総合	登米市	TEL.0220-21-5153	(株)リペア	七尾市	TEL.0767-57-211
●福島県			(有)メタルオート北陸	小松市	TEL.0761-21-016
(株)福島リパーツ	郡山市	TEL.024-946-1180	●福井県		TE: 0776 F7 :
(有)安澤商店	西白河郡	TEL.0248-27-1736	(有)サンシャインネットパーツ	福井市	TEL.0776-57-1236
(有)富山商会金屋工場	郡山市	TEL.024-944-1280	(株)ナカスジオートパーツ	坂井市	TEL.0776-51-325
(株)オートセンターNAO	大沼郡	TEL.0242-55-1055	R-FACTORY	越前市	TEL.0778-43-5844
◇ (株)ナプロアース	伊達市	TEL.024-573-8091			
(有)カンジ自動車商会	福島市	TEL.024-555-5131			
(株)デック	いわき市	TEL.0246-47-1521	■車海		
(有)榎並商会	郡山市	TEL.024-944-4100	■東海		
■北関東			●長野県 (有)小賭パーツセンター	小諸市	TEL.0267-23-758
■北渕米			○ (株)アートパーツ長野	松本市	TEL.0263-40-210

(有)パング日勤早間云	他与川	TEL.024-555-5151
(株)デック	いわき市	TEL.0246-47-1521
(有)榎並商会	郡山市	TEL.024-944-4100
■北関東		
■北渕米		
●茨城県		
(株)茨城オートパーツセンター	小美玉市	TEL.0299-48-1398
(有)田崎商店	結城市	TEL.0296-32-1893
(有)ポプラ	那珂市	TEL.029-350-6501
●栃木県		
(株)栃木パーツ	佐野市	TEL.0283-23-3256
♦ (有)しのぶや みどり工房	那須郡	TEL.0287-74-3077
オートパーツ・イワイ ((有)岩井自動車商会)	宇都宮市	TEL.028-662-2287
●群馬県		
○(株)拓殖商会	伊勢崎市	TEL.0270-76-3683
カースチール(株)	前橋市	TEL.027-251-6365
カースチール(株) 東毛営業所	太田市	TEL.0276-56-6411
●新潟県		
○(株)共伸商会	新潟市	TEL.025-255-4111
(有)黒埼部品	新潟市	TEL.025-377-2410
リ・パーツ(株)坂井自動車	新潟市	TEL.0250-61-0501
●埼玉県		
○ (株)3R	久喜市	TEL.0480-26-3559
○ (株)CRS埼玉	川越市	TEL.049-228-5111
リバー(株) ELV川島	比企郡	TEL.049-299-2733
■売問市		
■南関東		

一個節末			(U)>.>>po 1 and	J HAID	122.070121
(株)福島リパーツ	郡山市	TEL.024-946-1180	●福井県		
(有)安澤商店	西白河郡	TEL.0248-27-1736	(有)サンシャインネットパーツ	福井市	TEL.0776-57-
(有)富山商会金屋工場	郡山市	TEL.024-944-1280	(株)ナカスジオートパーツ	坂井市	TEL.0776-51-3
(株)オートセンターNAO	大沼郡	TEL.0242-55-1055	R-FACTORY	越前市	TEL.0778-43-
♦ (株)ナプロア−ス	伊達市	TEL.024-573-8091			
(有)カンジ自動車商会	福島市	TEL.024-555-5131			
(株)デック	いわき市	TEL.0246-47-1521			
(有)榎並商会	郡山市	TEL.024-944-4100	■東海		
			●長野県		
■北関東			(有)小賭パーツセンター	小諸市	TEL.0267-23-7
■ ####			○ (株)アートパーツ長野	松本市	TEL.0263-40-
●茨城県 (株)茨城オートパーツセンター	小美玉市	TEL.0299-48-1398	(株)ハセ川自動車長野営業所	中野市	TEL.0269-24-
(体)次城オートハーグセンター (有)円崎商店	小夫玉巾 結城市	TEL.0299-46-1396 TEL.0296-32-1893	(株)ハセ川自動車松本営業所	松本市	TEL.0263-50-
(有)田崎冏店 (有)ポプラ			💍 (株)テラダパーツイイダ	下伊那郡	TEL.0265-49-
	那珂市	TEL.029-350-6501	(株)テラダパーツ諏訪営業所	諏訪郡	TEL.0266-78-
●栃木県	44-mz-t-	TEL 0000 00 00E (●岐阜県		
(株)栃木パーツ	佐野市	TEL.0283-23-3256	KMI(株)	養老郡	TEL.0584-36-
○(有)しのぶや みどり工房	那須郡	TEL.0287-74-3077	エコパーツ岐阜(株)	可児市	TEL.0574-62-
オートパーツ・イワイ ((有)岩井自動車商会	于都呂巾	TEL.028-662-2287	(有)山一商店高山営業所	高山市	TEL.0577-35-
●群馬県	/TJ ## ##	TEL 0070 74 0400	●愛知県		
○(株)拓殖商会	伊勢崎市	TEL.0270-76-3683	(有)名古屋解体メイカイパーツ	名古屋市	TEL.052-736-
カースチール(株)	前橋市	TEL.027-251-6365	○ (株)カーグリーコマゼン	弥富市	TEL.0567-68-
カースチール(株) 東毛営業所	太田市	TEL.0276-56-6411	○ (株)テラダパーツ	刈谷市	TEL.0566-22-
●新潟県			(有)佐竹自動車部品	豊田市	TEL.0565-52-
○(株)共伸商会	新潟市	TEL.025-255-4111	アーク(株)	北名古屋市	TEL.0568-48-
(有)黒埼部品	新潟市	TEL.025-377-2410	(有)サイトウパーツ	豊川市	TEL.0533-86-
リ・パーツ(株)坂井自動車	新潟市	TEL.0250-61-0501	(有)川原商会	一宮市	TEL.0586-62-
●埼玉県			(有)ジーパーツ	知多郡	TEL.0569-74-
(株)3R	久喜市	TEL.0480-26-3559	(株)ワープ	岡崎市	TEL.0564-27-
(株)CRS埼玉	川越市	TEL.049-228-5111	(株)テラダパーツ半田営業所	半田市	TEL.0569-25-
リバー(株) ELV川島	比企郡	TEL.049-299-2733	●三重県		
			(有)オートパーツまるも	四日市市	TEL.059-329-3
■南関東			(有)富士クラッチ工業所	四日市市	TEL.059-325-6
●東京都			(株)マーク・コーポレーション	鈴鹿市	TEL.059-371-6
(有)オートパーツ片岡	西多摩郡	TEL.042-556-2735			
三協自動車(株)	調布市	TEL.03-3300-0685	■関西		
■千笹目					

東京都		_	(株)マーク・コーポレーション	鈴鹿市	TEL.059-371-6330
可)オートパーツ片岡	西多摩郡	TEL.042-556-2735			
協自動車(株))千葉県	調布市	TEL.03-3300-0685	■関西		
ī)オートパーツ干葉 k)トキオ	匝瑳市 佐倉市	TEL.0479-73-0830 TEL.043-498-2461	●滋賀県(株)カンザキ	東近江市	TEL.0748-22-1389

149	●京都府		
758	(株)エコパーツ京都	八幡市	TEL.075-983-9991
182	(株)ラ・テール	京都市	TEL.075-681-3431
980	(株)金子商会	舞鶴市	TEL.0773-82-0130
	●大阪府		
551	○ 吉村エコパーツ	羽曳野市	TEL.072-958-3454
123	(株)多田自動車商会大阪営業所	大阪市	TEL.06-6682-8861
301	(株)桜井 大阪支店	大阪市	TEL.06-6551-7777
35	●兵庫県		
082	(株)多田自動車商会	三木市	TEL.0794-83-0162
141	(株)堀尾自動車部品	姫路市	TEL.079-298-4650
	(株)桜井	尼崎市	TEL.06-6414-2222
761	●和歌山県		
	(株)草山パーツ	和歌山市	TEL.073-477-0532
578	(株)紀南パーツ	日高郡	TEL.0739-84-2222
556			
110	■中四国		
128	●岡山県		
646	クレストパーツ((株)中村解体)	倉敷市	TEL.086-446-2041
939	○ (株)桃太郎部品	岡山市	TEL.086-244-1100
	岡崎車輌部品(株)	瀬戸内市	TEL.0869-66-8511
	○ ウエイクパーツ(有)和気商店	岡山市	TEL.086-243-6059
	●広島県		
	○ (株)福山セコ	福山市	TEL.084-953-3201
	エコテクノ(株)	広島市	TEL.082-832-0345
111	○ (株)エビス	安芸郡	TEL.082-884-1111
721	エコテクノ(株) 広島北支店	山県郡	TEL.0826-72-0333
)22	●山□県		
-02	🔷 (株)オートパーツ幸城	宇部市	TEL.0836-44-2412
593	●鳥取県		
510	○(有)東和	東伯郡	TEL.0858-52-2998
114	○ (有)西川商会	鳥取市	TEL.0857-28-9011
68	●島根県		
126	(有)山陰UP販売	安来市	TEL.0854-23-2466
236	(株)山陰エコ・リサイクル	松江市	TEL.0852-72-9301
253 344	島根オートリサイクルセンター	出雲市	TEL.0853-25-9000
544	●香川県		
	○ (株)佐伯商会	高松市	TEL.087-840-3133
	●愛媛県		
	(有)オートパーツ新居浜	新居浜市	TEL.0897-67-1577
	(株)予洲商事	今治市	TEL.0898-32-0384
	●徳島県		
88	徳島オートパーツ(有)	板野郡	TEL.088-672-7773
100	(有)青木興業	小松島市	TEL.0885-32-1875
124	●高知県		
)95	(有)みうら	高知市	TEL.088-833-2072
522	(有)國寅商店	四万十市	TEL.0880-35-6181
38			
	□九州		
022	●福岡県		
328	(株)グッパー福岡	朝倉郡	TEL.0946-23-8093
963	((木)ノンバ 福岡 ((有)イノクチ	筑後市	TEL.0942-53-7617
	(株)エイ・ティ・エム	京都郡	TEL.093-435-2082
741	大成自動車(有)	粕屋郡	TEL.092-623-7000
182	WARC西日本オートリサイクル(株)		TEL.093-752-3270
709	(有)オートリサイクルナカシマ福岡		TEL.092-926-6298
015	●長崎県	70711-2-11-	
577	○ (株)パーツライン	佐世保市	TEL.0956-33-1532
801	○ (株)アール・トーヨー	長崎市	TEL.095-884-2781
757	●大分県	2000	
007	○ (株)オートリサイクルナカシマ	日田市	TEL.0973-23-0327
)22	オートパルス ニホウ	宇佐市	TEL.0978-34-0034
)45	●能本県		
	○ (株)パーツランド東部	合志市	TEL.096-248-2333
987	(株)オートパーツ伊地知熊本営業所		TEL.096-364-0238
523	(有)まこと商会	八代市	TEL.0965-37-1371
330	●宮崎県		
	○ (有)ユーピー宮崎	北諸県郡	TEL.0986-52-7054
	●鹿児島県		
	(株)オートパーツ伊地知	鹿児島市	TEL.099-267-0468
	(有)鹿児島パーツ	南九州市	TEL.0993-56-1066
889	(有)タバタ商会	鹿屋市	TEL.0994-43-2068

○ SDGs宣言会社

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合 株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3-25-33長田ビル2F TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209 https://www.ngp.gr.jp







自動車リサイクルに貢献する全国ネットワーク

NGP SDGs **REPORT** 202





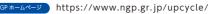




このレポートは、使用済み自動車の中から回収した取扱説明書をリサイクルした 紙を使用しています。

NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合では通常廃棄されるようなものから 価値あるものへ生まれ変わらせるアップサイクルに取組んでいます。







NGP SDGs REPORT 2022



Index

トップメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 3
SDGs 宣言と2030年の目標·····	. 4
目標に対しての2022年度活動報告 (2021年9月~2022年8月)	6
2022 年度の活動報告	12
沿革	22
44.人無面	22

トップメッセージ

気候変動対策における温室効果ガス削減の緊急性は 一段と高まっており、昨年イギリス・グラスゴーで開催 された COP26では、2030 年までの気温上昇に関する 長期目標が「1.5℃」に強化され、世界全体で脱炭素への 要請が強まっています。

欧米では数百兆円規模を脱炭素に投じることが決まり、 再生可能エネルギー利用促進の流れが加速しており、 Apple社のように、製造パートナー企業に対して、製造に 必要な電力を全て再生可能エネルギーにシフトするように 求める企業も出始めています。

日本では政府より出された、「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」をもとに各産業界での取り組みが始まっていますが、欧米に比べて後れを取っています。 日本は、水害など地球温暖化による気候危機の影響が極めて大きい国の1つであり、カーボンニュートラルを目指す取組みの重要性は高まるばかりです。

また、地球温暖化対策だけでなく、資源循環型の経済 (サーキュラーエコノミー)の実現に向けた取組みも国際 的に加速しています。

このように、SDGs が目指す持続可能な社会の実現のためには、全ての企業がカーボンニュートラル・3Rに積極的に取り組むことが求められます。

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合は、自動車リサイクル事業を通じて、持続可能な社会を実現し子どもた

ちと地球の未来を守るために 2019年 7月に SDGs 宣言を 行いました。

環境に関わる事業を展開する私たちが、率先してSDGs に取り組むことが非常に重要であるとの認識のもと、事業活動と SDGs を結び付けた「NGP SDGs モデル」のサイクルを回しながら、持続可能な社会の実現に向けた挑戦を続けています。

豊かで美しい地球を子どもたちに残すために、SDGsへの取り組みをさらに深化させるとともに、NGP組合員やステークホルダーの皆さまを巻き込みながら SDGs の輪を広げ、地球の未来に対して果たすべき社会的な責任を全うすることが私たちの使命であると考えております。

今後もリユース部品の利用拡大に取り組んでカーボンニュートラルに大きく貢献するとともに、廃棄物の発生抑制や素材の再資源化の推進、環境保全の大切さを未来を担う子どもたちに伝える活動に取り組み、引き続き持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年9月

NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合 理事長 小林信夫



SDGs宣言と 2030 年の目標

私たちは自動車リサイクル事業で SDGsの達成に貢献しています。















NGP SDGs MODEL

使用済み自動車から始まる「持続可能な社会の実現」



岡川県 香川県

人と車と地球にやさしく

2030 年 NGP の目標

自動車リサイクル事業を通して、

子どもたちと地球の未来を考えます。

使用済み自動車約 1,000万台から 2,000万点以上の自動車リユース部品の生産と

香川県豊島の産業廃棄物(自動車破砕くず等)不法投棄により失われた自然を取り

戻す環境再生活動を行い、環境保全と 3R の大切さを後世に伝える活動を行います。

適正なリサイクル処理を実施し、50万トン以上のCO2削減に貢献します。

香川県瀬戸内海にある「豊かな自然に恵まれた島」

1990年、瀬戸内海にある香川県の豊島(てしま)で国内最大級といわれる 産業廃棄物の不法投棄事件が発覚。不法投棄は 1970 年代後半から15 年以上 にわたり、国立公園にも指定された「豊かな自然に恵まれた島」が「ゴミの島」 と化してしまいました。不法投棄された廃棄物の多くが使用済み自動車の 破砕くず(シュレッダーダスト)であり、自動車リサイクルに関わる NGP とは切っても切り離せないものでした。

2003年から廃棄物の撤去がはじまり、撤去完了は2017年3月、廃棄物の 量は91万トン以上、処理費総額は700億円以上にのぼりました。2018年 には取り残しの廃棄物 610トンが新たに見つかり、再調査と撤去が完了し たのは 2019 年 7月です。

地下水の浄化についても、2021年度には水質が「排水基準 |**1に到達し、地

下水が瀬戸内海に流れ出すのを防ぐために設置されていた遮水壁も 2022 年 3月には撤去が完了。今現在、自然の浄化力による「環境基準」※2への到達を 目指しています。

「環境破壊の再生には長い年月がかかり、 その代償は後世が払うということ」

豊島問題は経済成長のもと、大量生産、大量消費、大量廃棄という効率を求 められる社会の中、都会で発生した大量のゴミが小さな島に押しつけられる という社会問題でした。

私たちの地球は資源の枯渇、増加する廃棄物、温暖化問題など深刻な状況に あります。更なるリサイクル化を徹底し、限りある資源の有効利用を進め、 ごみの排出量を抑制することで環境負荷を低減し、持続可能な社会の実現を 目指す必要があります。

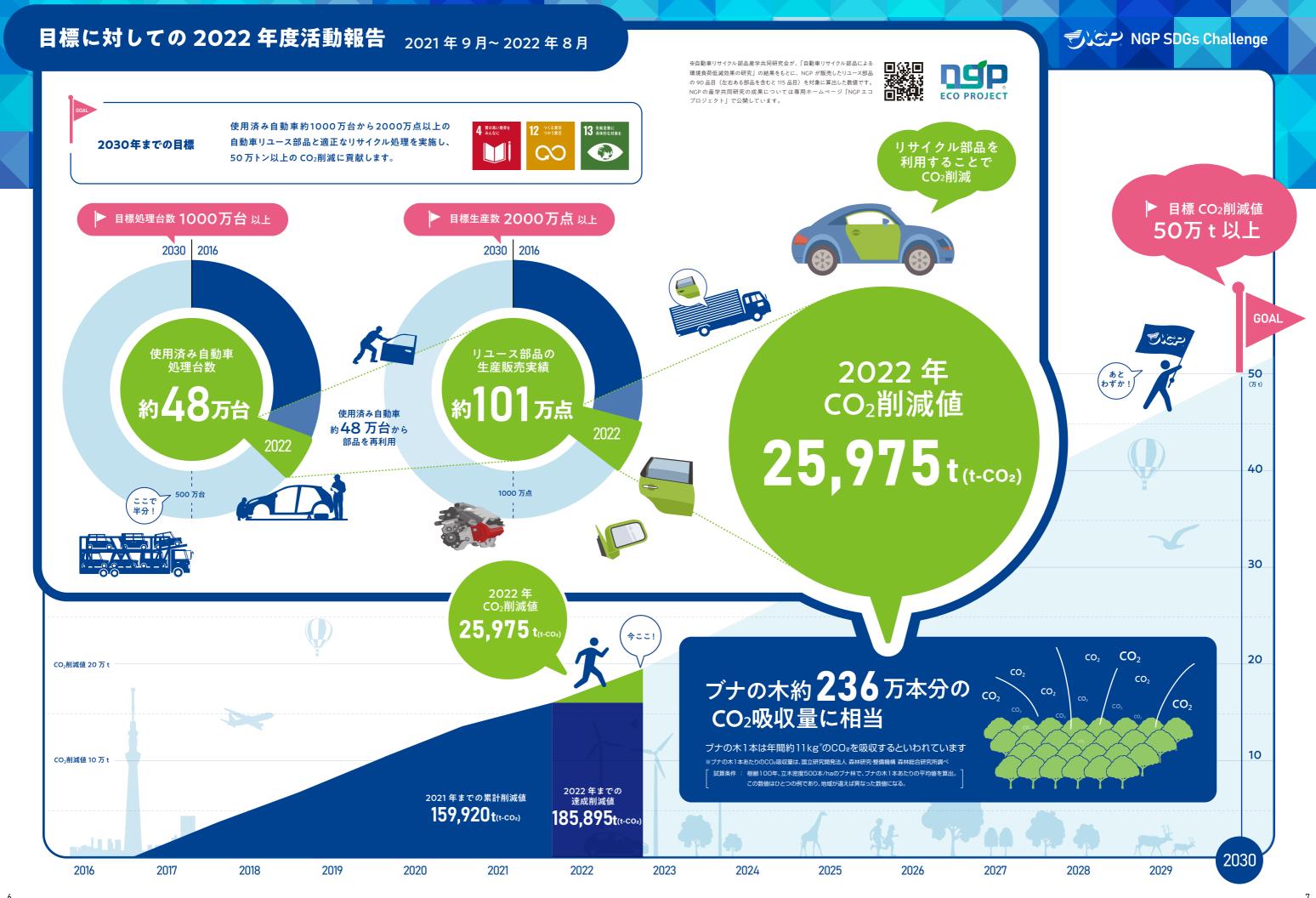




NGP日本自動車リサイクル事業協同組合では、使用済み自動車の適正処理 を高度化し、その使用済み自動車から有効に活用する「リサイクル部品」 を社会に提供して、求められる持続可能な社会の実現を果たすとともに、 人々の豊かな暮らしと、子どもたちの未来のために、「人」と「車」と「地球」 にやさしい組織活動を推進してまいります。

※1「排水基準」: 丁場排水を川や海に流してもよいとされる基準

※2「環境基準」: 人の健康を保護し、生活環境を保全するうえで維持することが望ましいとされる基準





2030 年までの目標

香川県豊島の産業廃棄物(自動車破砕くず等)不法投 棄により失われた自然を取り戻す環境再生活動を行い、環 境保全と3Rの大切さを後世に伝える活動を行います。







NGPの目指すゴール

- ▶ 国立公園にふさわしい姿へ原状回復
- ▶ 豊島事件のようなことが二度と繰り返され ないよう、環境教育の場として活用
- ▶ 適切な方法で管理し、持続可能な形で次世 代に引き継ぐ

2030年までに不法投棄現場すべてが、 国立公園にふさわしい姿にもどることを 目指して活動していきます。

豊島再生プロジェクトに関する 活動の詳細はこちら

https://www.ngp.gr.ip/sdgs/teshima/





瀬戸内オリーブ基金への寄付活動

基金への寄付・募金活動と香川県豊島の環境保全・再生活動を行っています。

廃車1台ごとに、また、リサイクル部品を使用することで得られる CO₂削減量に応じて寄付金を「瀬戸内オリーブ基金」へ寄付しています。



瀬戸内オリーブ 基金へ寄付活動

瀬戸内オリーブ基金を通じて



業廃棄物の不法投棄事件「豊島 事件」をきっかけに、2000年に 設立された NPO法人で、瀬戸内 の美しい自然を守ること、再生す ることを目指しています。





香川県豊島

環境保全

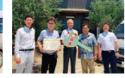
再生活動

NGP は瀬戸内オリーブ基金の活動である、 「豊島ゆたかなふるさとプロジェクト」に賛同しています。

2022年7月1日 車両寄贈 -――見学用車両に利用されます

豊島の廃棄物対策豊島住民会議は不法投棄現場の見学会 を実施していますが、見学用車両の老朽化 が問題となっていました。NGP 廃車王は、 買い取った車両の中から今後も長く利用可 能なものを選定し寄贈しました。





2021年寄付金目録贈呈



NGP 鈴木専務理事 (写直右) 類戸内オリーブ基金

国立公園原状回復活動(岡山大学との植生回復活動)

不法投棄現場跡地は、見た目は緑が回復しているように見えても、本来そこに自生していた 植物の多様性がもたらす豊かさは回復しておらず、元の美しい豊かな状態に戻すために、2022 年から岡山大学との連携で植生回復活動、同大学及び豊島小中学校と共同でツツジの植樹活 動を行いました。

●岡山大学の植生回復活動について

産業廃棄物不法投棄の影響で荒れてしまった土地に、外来植物が繁殖し、変わってしまった 豊島の植生を回復するため、2015年1月に豊島住民会議と瀬戸内オリーブ基金が、荒廃地緑化 や環境緑化を専門とする岡山大学大学院環境生命科学研究科の嶋一徹教授に相談をしたこと がきっかけで、2015年4月から植生回復の研究を開始。自然の回復力で植生が戻るのが理想 ですが、豊島に多く自生していたツツジ科の「コバノミツバツツジ」などは人が補助しないと 育ちにくく、岡山大学や豊島の小中学校で苗木を育ててから植樹することや、島内の別の場所 から自生している植物の種子を採取、育苗し経過観察するなどの活動を行っています。



2022年2月28日

豊島小中学校、岡山大学、瀬戸内オリーブ基金と共同でツツジの植樹式を 実施。かつての豊島には、多くの「コバノミツバツツジ」が自生していましたが、 不法投棄によってその多くが失われました。岡山大学は、オリーブ基金の「豊島・ ゆたかなふるさとプロジェクト (国立公園原状回復事業)」のなかで、不法投棄 現場の植生回復の一環として、コバノミツバツツジの種から苗木へと育成しその 苗木を一年間、地元の小・中学校に預けて毎日水やりをしてもらい、不法投棄 現場に植樹する活動を行っています。2017年より毎年行われているもので、今回 で5回目となります。

NGP は今回初めてツツジの植樹式に参加となりました。

植樹式では、岡山大学の学生と嶋一徹教授のレクチャーを受けながら、豊島 小中学校の児童・生徒と NGP の本部職員が一緒に「コバノミツバツツジ」の 苗木約 40 本の植樹と水やりを行いました。









2022年5月19日

NGP の目指すゴール、想いが岡山大学の行っている植生回復活動と同じであると いうこと、また、活動を進めていく上で岡山大学側の人の手が全く足りていない 状況を聞き、産学連携による活動をスタートしました。

作業場所は、不法投棄現場の見学に利用するために瀬戸内オリーブ基金が設置 した見学道の階段の脇で、ここは、岡川大学の主な植生回復活動の現場であり、 不法投棄現場の見学だけではなく、環境教育を行うことを目的とした場所です。

不法投棄の影響で植生が崩壊、地面が露出した状態であったため、斜面の崩落 を防ぐ目的で植えられた外来種のコマツナギが繁殖。不法投棄が行われる前の植 生とは異なる状態になっており、僅か数種類の植物しか生育しておらず多様性が 極めて乏しいのが現状です。

「見た目は緑が回復しても豊かさは回復できていません」

と嶋教授は語ります。

そこで、見学道の植栽地では、本来自生していた多様な植物を島内で採取した





種子から育苗して植栽しています。

今回初めてこの活動に参加し、嶋教授と土壌環境管理学研究室の学生たちによる レクチャーを受けながら、植生された植物の成長を阻害する雑草・外来植物の 除去、しがら柵の補修、樹木への名札付け、雑草繁茂抑制と土壌乾燥を防ぐた めの堆肥の敷設を行いました。また、2022年2月に合同で植樹した、コバノミツ バツツジの植栽地では、成長を阻害する雑草の除去と植栽地の脇の水路の側壁 崩壊を防ぐための、土嚢の設置を行いました。

●見学道の植栽地で植栽している植物

1. シャリンバイ 2. イヌザンショウ 3. クスノキ 4. イヌビワ 5. アカメガシワ 6. トベラ 7. ヒサカキ 8. コバノミツバツツジ 9. タラノキ



岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 嶋 一徹 教授





土嚢の設置作業

作業後

「柚の浜」オリーブ植樹

「柚の浜| 荒廃地は、2019 年の活動開始当初より整備作業に取り組んできた 十地で、整備後の有効利用としてオリーブの木を植樹しています。

オリーブの木は香川県の県木で、平和の象徴であるとともに、豊島事件の公害 調停成立の際の記念樹です。

オリーブの木を植樹して育てることで、平和の輪を広げ、次の世代へ美しい豊島、 地球を残したいとの想いが込められています。大切に育て、オリーブオイルの 収益を通じて豊島の持続可能な地域経済に貢献していきます。





豊島では、先人から受け継いだ豊か で美しいふるさとを取り戻すという 強い思いのもと、25年に渡る公害 調停を闘い抜いた歴史があります。 そんな豊島のこころを忘れてはいけ ない、豊島を元の豊かな島に戻すと いう強い決意をこの柚の浜のオリーブ

「忘れない 豊島のこころ 豊かな自然 豊かな島へ」



2022年2月28日・3月1日

瀬戸内オリーブ基金の協力を得て、オリーブの木を植樹して 育てていくための整地作業と植樹場所に掘った穴に堆肥・木 炭を入れる土壌改良作業を実施しました。





2022年3月28日

「オリーブの木」の植樹式を行いました。植樹式では、 瀬戸内オリーブ基金の協力を得て、当初から活動に 関わってきた、総務広報委員会、SDGs委員会、NGP 本部職員の合計17名がオリーブの苗木16本を植樹。 活動当初から整備作業に取り組んできた荒廃地が 新しいスタートを切る感慨深い瞬間となりました。







の木を乾燥から守 り、土壌を改良す るために堆肥と水 を撒く作業を行い ました。

新しいスタートを切った 記念に石碑を設置

2022年5月19日

植樹したオリーブ



不法投棄現場見学

毎回、初参加者は、豊島での活動の意義を知ることを目的に「産業廃棄物不法投棄現場 | や「豊島のこころ資料館 | の見学を行っています。

実際に現場で生の情報に触れることで、豊島事件の重大さ・深刻さはもちろんのこと、自動車のリサイクル・適正処理 の大切さや環境の再生には長い年月がかかることを肌で感じています。



2021年10月28日

11 名が初参加。 豊島の現状と 活動の重要性 を認識していま した。



2022年3月28日

不法投棄現場において、汚染された地下水の流 出を防ぐために約 20年前に設置された遮水壁が 3月1日に撤去されたため、現況の見学を行いま した。遮水壁は、地下水の浄化作業により、 2021 年度に水質が「排出基準」に到達したこと から撤去されたもので、今後は自然の浄化力によ る「環境基準」への到達を目指すことになります。



遮水壁撤去後 (2022年3月撮影)

2022年5月19日

初めて組合員会社の従業員まで対象を広げて活動の募集を行いま した。SDGsへの取組みを波及させ、持続可能な社会の実現に向けて、 組合内に活動の輪を広げることを目的としています。過去最多の初参 加メンバー12名が豊島事件の歴史と不法投棄現場の現況とNGPのこれ までの活動と意義、今後の活動に対する決意について学びました。







海岸漂着ゴミ回収活動

自動車リサイクル事業者であるNGPにとって、ゴミ問題は事業との関連性が高く、瀬戸内海の海ゴミ 問題は深刻な状況です。豊島も同様に海ゴミの漂着先になっていることから、きれいな島を守るために ペットボトルやブイなどの漁業ゴミ、プラスチック類などの海岸漂着ゴミの回収活動を行っています。



2021年10月28・29日

「水ヶ浦(みずがうら)」北西端「横引ヶ浜(よこびきがはま)」の2カ所にて海 岸清掃を実施。





ゴミの多くはペットボトルや、発砲スチロー ゴミの量は軽トラック 1 台分 ルなどのプラスチックゴミ

2022年3月29日

「水ヶ浦」東側(不法投棄現場の近く)と「柚の浜」(前日にオリーブの植樹 式を行った場所の近く)の2カ所にて海岸清掃を実施。「水ヶ浦」東側は、





「水ヶ浦 | 東側は、今回初めての作業

2022年5月19日

「水ヶ浦」(不法投棄現場の 近く)と「横引ヶ浜」(豊島の こころ資料館の脇)にて海岸 清掃を実施。2カ所とも、 今回初めて作業をした場所







豊島を含む瀬戸内海の生態系を守るため入念にゴミ回収活動を行った

オリーブの収穫

豊島の特産品で、豊島事件の公害調停成立の記念樹、香川県の県木でもある平和の象徴オリーブ。 瀬戸内オリーブ基金では現在1haのオリーブ園を預かり、オリーブ栽培を行っており、収穫したオリーブ からオリーブオイルを製造し販売しています。オリーブオイルの販売による収益は、瀬戸内オリーブ基金 の活動資金になるとともに、豊島の持続可能な地域経済にもつながることから、NGPも収穫のお手伝 いをしています。



2021年10月28・29日

10月は収穫時期のため、オリーブの実の収穫と選果のお手伝いを行いました。 天候不順のため実のつきが悪かったものの、昨年とは違うエリアにて収穫を 行い、参加者全員の協力のもと過去最大の収穫量「76.0kg」を達成しました。







2021年9月~2022年8月

2021.09

 $2021.8 \sim 2022.5$

バーチャル工場見学会 日本・海外合計 23 校、 企業1社に実施



「笑う門には福来たる! NGP 年末大感

2021.9 \sim 11

謝キャンペーン」



2021.10 第 17 回通常総会



2021.10

パラオ向けバーチャル工場見学会

2021.10

「TBS SDGs プロジェクト『地球を笑顔にする WEEK』」で廃車王の SDGs の取組みを紹介



2021.12

「令和3年度気候変動アクション 環境大臣表彰」を受賞



2021.12

「第 22 回グリーン購入大賞」にて 「大賞・経済産業大臣賞」を受賞



2021.12 交通遺児育英会に寄付

2022.01

2021.11



2022.1 廃車王テレビ CM 実施 2022.6 廃車王テレビ CM 実施



2022.2

豊島にて豊島小中学校、岡山大学とツツジ の植樹式



2022.03

 $2022.4 \sim 6$

「NGP 大感謝キャンペーン」



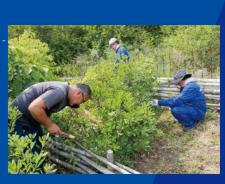
2022.3

豊島「柚の浜」にオリーブの植樹



2022.5

豊島にて岡山大学と の産学連携による植 生回復活動スタート



2022.05

2022.5

NGP パーツ王、「ヤフォク!店」 及び「Yahoo! ショッピング店」 をオープン



2022.08

廃棄物抑制のための取組み









子どもたちへの教育支援



NGP アップサイクルプロジェクト

~廃棄物から価値あるものへ~

廃車になった自動車の取扱説明書を回収しなければ産業廃棄物となり、ASR (シュレッダーダスト)として埋め立て処分されるか、燃料として焼却されサー マルリサイクルされます。NGP では、自動車から発生する ASR をさらに削減 するために、廃車の取扱説明書に着目。

廃棄せずに回収することで有効な資源とし、価値あるものに生まれ変わらせ る取組みを行っています。



NGP UPCYCLE PROJECT

NGP UPCYCLE PROJECT **01**

2 つの廃棄物を掛け合わせて、消臭・除湿機能がある「廃車王 炭エコクック」を製作

廃車の取扱説明書と同様に、日本古来の健康食品である梅も、 加工業者から出る梅の種が産業廃棄物として処分されてきました。 廃車の取扱説明書と梅の種、2つの廃棄物を廃棄せずに回収し、

掛け合わせて「炭再生紙」を製造。

「炭再生紙」を用いて消臭・除湿機能があるノベルティ「廃車王 炭エコクック」を製作しています。









NGP UPCYCLE PROJECT **02**

廃棄物となっていた取扱説明書を資源として有効活用し、「環境教育ノート」を製作

NGP では、SDGs の目標にも掲げて いるとおり、「3Rの大切さを後世 に伝える活動」として、子どもたち への環境教育に力を入れています。 自動車リサイクルの流れを通じて子 どもたちに 3Rの大切さを勉強して もらうため、廃車の取扱説明書を 資源として有効活用して「環境教 育ノート」を製作しています。



UPCYCLE



バーチャル工場見学会



コロナ禍で校外学習の機会が減少する中でも安心・安全の見学・体験学習の場を 提供したいとの思いから、Web 会議システムとアップサイクルした「環境教育ノート」 を活用した「NGP バーチャル工場見学会」を 2021 年 5 月より開始しました。

WEB 会議システム (ZOOM等) の利用

WEB 会議システムを活用し、 リモートで動画や資料を使っ て授業を進めることで、教室 にいながら安心・安全の環 境で自動車リサイクルについ て学ぶことができます。



動画を使った工場見学

実際に工場を訪問 工場にいるかのよう な工場見学動画な 利用して授業を進め ていきます。



見学で使うノートは、廃車の取扱説明書を アップサイクルしたものを利用

左のページでも紹介した、廃車になった自動車の取扱 説明書を再生利用した「環境教育ノート」を使って工 場見学を行うことで、自動車リサイクルの流れを勉強 するだけでなく、資源を繰り返し使うことや、ゴミを減 らすことの大切さも学ぶことができます。





23校

_{児童・生徒} 1,443名

1社

企業

過去に実施したバーチャル 工場見学は下記より



バーチャル工場 見学会の様子



(岩手県釜石市)



私立ベラウ・モデクゲイ高校



あぶくま支援学校

組合員の SDGs 取組み状況と促進



SUSTAINABLE GALS

SDGs の達成には、1団体の取組みだけでなく、取組みを拡大させていくことが 不可欠なため、全国の NGP 組合員 1 社 1 社にも SDGs の輪を広げています。

SDGs宣言会社一覧

(株) 計商会 (株) 拓殖商会

- (有) まるふく八田商会
- (株) ビークル
- (株) ケーエー車輌
- (有) オカダオートパーツ
- 釧路オートリサイクル(株)
- (株) ボールド
- (株) ナプロアース
- (株) 共伸商会
- (株) CRS 埼玉

(有) しのぶや みどり工房

(株) マルトシ青木

(株) 3R

- (株) 大橋商店 (株) 杉之間
- (株) アンドーカーパーツ
- (有) 山一商店

- (株) カーグリーコマゼン
- (株) テラダパーツ
- (株) アートパーツ長野
- (株) 吉村解体(吉村エコパーツ) (株)福山セコ
- クレストパーツ (株) 中村解体
- (有) 山陰UP販売
- (株) 佐伯商会
- (株) 桃太郎部品

- (株) アール・トーヨー

- ウエイクパーツ (有)和気商店
- (有) 西川商会

(株) オートパーツ幸城

- (株) オートリサイクルナカシマ (株) オートパーツ伊地知
- (株) パーツライン

(株) エビス

- (有) ユーピー宮崎
- (有) イノクチ
- (株) パーツランド東部
- WARC西日本オートリサイクル (株)
- (有) オートリサイクルナカシマ福岡

WARC西日本オートリサイクル (株) ―― 「第4回エコプロアワード にて「奨励賞」を受賞

(一社)サステナブル経営推進機構が主催する「第4回エコプロアワード」において、「北九州エコタウン連携 による廃車由来ポリプロピレン樹脂の高度再資源化 | というテーマで「奨励賞 | を受賞しました。

同社は2018年より、立地する北九州エコタウン内の企業連携により、廃車からポリプロピレンを含有する プラスチックを回収・選別・粉砕し、自動車用部品への使用を目指した質の高いリサイクルスキームの 構築に取り組んでいます。

同社の髙野社長(受賞当時)は、今後も、カーメーカーや部品メーカーの協力を得ながら、引き続き地域連携 による資源循環を目指した取り組みを継続していきたいと述べています。



北九州市脱炭素電力認定制度で「脱炭素先進企業(再エネ100%)」の認定

北九州市が運営する「北九州市脱炭素電力認定制度」において、脱炭素先進企業として認定されました。 同社は、以前からごみを焼却処理する際の焼却熱を利用して作られた電気を使用するなど、CO2発生量の 少ない電力を使用していました。さらに同社は昨年、北九州市が再生可能エネルギーの導入企業を募集した 際に申請しており、このほどその導入・使用が開始されたことから認証の取得に至りました。

同社は、今後も SDGs活動を積極的に推進していく姿勢を示しています。





(有)西川商会 廃車のエアバッグをアップサイクルしたファッションアイテムを製作

廃車から取り外したエアバッグの牛地をアップサイクルしてファッションアイテムを製作しました。同社では、 エアバッグが素材としてはほとんど再利用されていないことに問題意識を持ち、約3年前から鳥取県出身の ファッションデザイナー、川西遼平氏とコラボレーションを行い、裁断から洋服の製作まで全て鳥取県内で 完結する仕組みを構築しました。2月に東京都内で展示会を行い、今回のプロジェクトで製作した全9アイテ ムを披露しました。

同社の西川専務は、「一般の方に自動車リサイクルのことをもっと知ってもらうために、今後も各種取り組み を継続していきたい」と述べています。



(有) しのぶや みどり工房 ——

栃木県那須郡那須町の 「令和3年度自治功労者表彰」において表彰

栃木県那須郡那須町の「令和3年度自治功労者表彰 | において表彰されました。

これは、同社が(株)シージーエム福島との共同で、近年頻繁に発生している様々な災害に備え、避難所等で の活用を想定した「蓄電バッテリー」の寄付を行った功績が認められたものです。同社では、表彰された活動 をはじめ、本社工場の電力を栃木県営水力発電所での発電による「とちぎふるさと電気 | で100% 賄うなど、 地域資源の活用や地域貢献によるSDGs活動に積極的に取り組んでいます。



(株)エビス ―― 間伐材を活用した SDGs バッジの普及活動

地域貢献のため、広島県で発生した間伐材を活用した SDGsバッジの普及活動を行っています。同社が立地 する広島県では、2014年と2018年の2度にわたり、大雨による土砂災害を甚大化させた一因となったのが 間伐材でした。このバッジは、広島の日本製グラスビーズメーカーであるトーホー(株)と大林間伐材再生 研究会が連携し、間伐材とトーホー(株)の製造するビーズを組み合わせて製作されたものです。 同社の胡社長は、この活動が地域への貢献につながればと考え、引き続き支援をしていきたいと述べています。



(有) オートリサイクルナカシマ福岡 ――― 子ども食堂応援私墓債を発行

SDGs/ESG金融を活用して、子ども食堂の支援を目的とした SDGs私募債を発行しました。この SDGs私募債は、 私募債発行企業から受取る手数料の一部を (一社)福岡県フードバンク協議会に寄付する社債です。同社が 所在する福岡県でのフードロスは年間約21万トンにのぼり、そのうち55%が家庭によるフードロスといわれて おり、フードバンク協議会により年間約300トンをフードバンク協議会として子ども食堂へ提供しています。 同社の中島社長は、これからの時代を担う子どもたちに、栄養のある食事や温かな団欒が1人でも多く届いて 欲しいと思うとともに、少しでもフードロスが減る事を望むと述べています。



NGP 九州支部 15 社 SDGs 活動の一環として香川県豊島訪問

NGPの九州支部は、支部のSDGs活動の一環として、合計15名(15社)が香川県豊島を 訪問しました。廃棄物対策豊島住民会議の安岐正三事務局長より、座学にて豊島事件の 歴史と不法投棄現場の現況について学ぶとともに、NGP事務局より、これまでの活動と 意義、今後の活動に対しての決意について想いを再共有しました。

その後は実際に不法投棄現場と「豊島のこころ資料館」の見学を行い、安岐事務局長より 当時の住民たちの壮絶な闘争の歴史、熱い思いを聞き、参加者たちは一様に聞き入ってい ました。九州支部支部長の猪口秀毅氏((有)イノクチ 社長)は、今後は支部でも持続可能 な社会の実現に向けて活動を活性化させていきたいと述べています。



健康経営優良法人 2022 (中小規模法人部門) に認定 (株) 多田自動車商会

健康経営優良法人制度とは、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰することを目的として経済産業 省が創設したものです。同社では、スタッフの誕生日に電動歯ブラシや体重計など健康の維持・向上に役立つ グッズをプレゼントするなど、健康経営に向けた各種取り組みを展開しています。

多田みゆき常務は「当社は65歳が定年退職年齢ですが、その歳まで元気に働いてもらうことはもちろん、退職 後も健康に過ごしてほしいと考えて健康経営に取り組んでいます。今後も、スタッフの健康促進に向けた取り 組みを継続していきたいと思います」と、健康経営に込めた思いを語っています。





NGP 産学共同研究

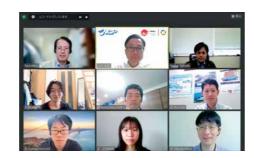




NGP 産学共同研究リユース部品・リビルト部品の追加調査を実施

2013年5月より、NGP・富山県立大学・明治大学と進めていた「自動車リサイクル部品 産学共同研究会」は、2016年にリユース部品 50部品、2017年にはリユース部品 40部品 のCO2削減効果についての追加調査を実施し、研究成果として NGP売れ筋部品の91.4%に あたる 90 部品のCO2削減数値を算出しました。

2021年9月~2022年8月は、引き続き新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、WEB での会議を11回実施し、主にリビルト部品の調査、リユース部品の過去データの見直しなど を行いました。



2021年には産学共同研究と研究成果を活用した取組みが2つの大臣表彰を受賞しました。

「第22回グリーン購入大賞」にて「大賞・経済産業大臣賞」を受賞

グリーン購入ネットワーク事務局が主催する「第 22 回グリーン購入大賞」において、「自 動車リサイクル部品でカーボンニュートラルに貢献~削減効果の定量化と研究成果を活 用した普及・啓発~」というテーマで、「大賞・経済産業大臣賞」を受賞しました。 産学共同研究において、部品を分解して調査した素材・重量のデータを元に、LCA の計 算ソフトを使用して CO2削減効果の定量化を行ったことと、研究成果を活用して CO2削

減効果を NGP システム (自動車リサイクル部品在庫共有システム) に搭載することにより、 ユーザーへの見える化を実現し、グリーン購入の普及に大きく貢献していることなどが評 価されたものです。



「令和3年度気候変動アクション環境大臣表彰」を受賞

環境省が主催する「令和3年度気候変動アクション環境大臣表彰」普及・促進部門(緩 和分野)において、「自動車リサイクル部品の CO2削減効果の研究を活用したカーボン ニュートラルに向けた普及・啓発」というテーマで受賞しました。

地球温暖化防止に対する自動車リユース部品を活用した CO2削減の研究を活用した、 教育、普及、啓発、持続可能な未来に向けた価値観、行動、ライフスタイルの変容など、 継続的な取り組みに関する功績が評価されたものです。

2021年 12月8日に表彰式が行われました。





2023 年度版の 報告事項

※2023年度の報告事項である ため、詳細は 2023年度版にて お知らせいたします。

「第5回エコプロアワード経済産業大臣賞」を受賞

一般社団法人 サステナブル経営推進機構が主催する [第5回エコプロアワード |において、 「自動車リユース部品でカーボンニュートラルに貢献~ CO2削減効果の定量化と研究成果 を活用した普及・啓発」のテーマで「経済産業大臣賞」受賞しました。 2022年6月に応募し、2022年9月7日に受賞が確定。



組合の資源回収実績









自動車には、鉄をはじめとする様々な素材が使用されています。 NGP では、使用済み自動車から再利用可能な部品を取り外した後、 部品として再利用できない部分は、素材ごとに徹底的に分別して

最大限のリサイクルを行い、資源循環によって持続可能な社会に 貢献しています。



自動車のフレーム、ドアやサスペンション等の 部品から鉄資源を回収しています。

べ。回収実績

20万5,764トン

東京タワー:約51個分 (約 4000 トン)

XXXXXXXXX

10個分 ※鉄スクラップに含まれる不純物を差し引いた重量です。

素材の部品からアルミ資源を

5,897 N

新幹線のぞみ 16 両編成 (約 700 l>) X







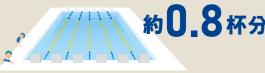
バンパーや内装材などの部品から プラスチックを回収しています。

回収実績

19

239h>

学校などにある25mプール (幅:12メートル、深さ: 1メートル) の水の重さ、約300トンに例えると



このプラスチック239トンをリサイクルすることによって、 ゴミの削減に貢献しています。

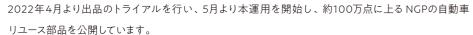
※プラスチックは通常、回収しなければ焼却されゴミとなりますが、 新たなプラスチック製品の資源としてリサイクルされた実績です。

18

NGPパーツ王、「ヤフオク!店」及び「Yahoo!ショッピング店」をオープン



NGPが一般カーユーザーに向けて高品質な自動車リユース部品の販売を展開する「NGPパーツ王」は、 ヤフー株式会社が運営する日本最大級のインターネットオークションサービス「ヤフオク!」と、オンライン ショッピングモール「Yahoo!ショッピング」へ出店しました。



国内有数のオークションサイト、オンラインショッピングモールに出店することにより、すでに出店中の 「Amazon 店 | とともに、販売を推進するとともに、幅広いお客様への販売機会を創出することで、 CO2削減効果の期待できる自動車リユース部品の利用を促進し、SDGs、カーボンニュートラルの達成 に貢献していきます。





交通遺児育英会の 活動支援



保護者の交通事故が原因で経済的に修学が困難と なる子どもたちが一人でも減ることを願って、NGPは 1991年より30年間、売上の一部を交通遺児育英会の 「あしながおじさん奨学金制度」に寄付しています。



ベルマーク運動



●2012 年 2 月ベルマーク協賛加盟

2011年3月11日に発生した「東日本大震災」をきっかけに、全国の子どもたちの ためにベルマーク支援活動を開始







ISO 一括合同認証取得

~NGP「4つ」のISO一括合同認証取得~



● 2016 年 9 月:「ISO9001/14001/27001」を業界初となる一括合同認証取得

● 2018 年 11 月: 「ISO45001」を追加取得

組合員会社133社のうち103社。が取得。 全社取得に向け鋭意邁進中! ※2022年9月時点





NGPはこれら ISO マネジメントシステムに裏付けられた組合活動・企業経営により、自動車リサイクル事業を通して 地域社会とお客様、さらにはすべてのステークホルダーの皆様のご期待にお応えする活動を推進していきます。

「笑う門には福来たる! NGP 年末大感謝キャンペーン」開催



2021年9月1日~11月30日までの3か月間「笑う門には福来たる! NGP 年末大感謝キャンペーン」開催。

NGPリユース部品についているギャランティシールを3枚一口にして

応募いただきました。ギャランティシールにはベルマークがついて おり、応募前にベルマークを最寄りの小学校などの参加団体へ 寄贈をするよう促しました。







「NGP 大感謝キャンペーン」開催



2022年4月1日~6月30日までの3か月間「NGP大感謝キャンペー ン丨開催。

通常のキャンペーンと合わせて、多くの部品をご購入いただいている お客様に向けて、今回より「大口賞」を設定しました。

通常のキャンペーンは、従来どおりNGPリユース部品についているギャ ランティシールを3枚一口で応募可能、「大口賞」は応募チラシ3枚 (21口/ギャランティシール63枚) で一口応募可能としました。 全体で6,238通(28,039口)の応募をいただきました。









OK!











21

1985年	4月	九州3社により「西日本グッドパーツグループ」として スタート
1987年	3月	本部設立、事務所を福岡に開設
	4月	「日本グッドパーツ (NGP) グループ」に名称変更
1989年	6月	NGP オンラインネットワーク完成
1990年	11月	株式会社エヌ・ジー・ピーを設立(現:株式会社NGP)
1991年	1月	「NGPニュース」を創刊
1995年	11月	「日本自動車リサイクル部品販売団体協議会」発足、 同協議会加盟
1998年	10月	「リサイクル部品協力店」 14,000 店達成
2000年	5月	大東京火災海上保険(株)(現:あいおいニッセイ同和 損害保険株式会社)との間でリサイクル部品供給、及び 全損車両回収業務提携
2001年	10月	トヨタ部品共販株式会社へリサイクル部品供給開始
2002年	2月	第1回国際オートアフターマーケット EXPO2002 出展
2003年	9月	NGPグループ本部を東京都港区に移転
2004年	10月	「NGP日本自動車リサイクル事業協同組合」設立 (経済産業省所管)
2005年	5月	日本自動車車体整備協同組合連合会に賛助会員として入会
	6月	NECソフトとの協同開発による新NGPシステム完成
	9月	NGPシステムとJAPRAシステム相互利用に合意
	11月	廃車買取りサイト「くるマック」全国展開 (現:廃車王)
	12月	日本自動車車体整備協同組合連合会とNGPダイレクト 試験運用開始
2006年	6月	マツダ部品販売株式会社(現:マツダ・パーツ)へ リサイクル部品供給開始
	8月	あいおいエコパートナーへのNGPダイレクトシステム展開
		BS サミット会員への NGP ダイレクトシステム展開
	10月	ロータス会員へのNGPダイレクトシステム展開
	12月	エコプロダクツ 2006 に出展(以降、毎年出展)
2007年	1月	JA 共済連と全損車輌回収の業務提携
	2月	NPO 法人世界 (旧:広島未来グループ) 入会
	5月	早稲田大学・JAPRA・NGP共同でCO₂削減効果のデータベース構築
	7月	オートバックスセブンと車輌引取りの業務提携
	9月	ISO9001 認証取得 (NGP組合本部)
2008年	4月	株式会社損害保険ジャパンと全損車両回収の業務提携
	9月	海外向け NGP個社ダイレクトシステム運用開始
2009年	3月	リターナブル梱包材運用開始
	10月	「コンピュータ画像検索システム」テスト運用開始
2010年	3月	「クレーム情報検索の電子化」で情報収集
	9月	再生資源回収利用協会視察団(中国)来日
	10月	韓国リビルト工業会と交流覚書の調印
		ユーザー向けに優良な整備事業者を紹介するWebサイト 「NGPエコひろば」開設
2011年	4月	東日本大震災被害車両の回収活動実施

2011年	7月	――――――――――――――――――――――――――――――――――――
2012年	. , ,	リユース部品にベルマークをつけてベルマーク運動に協賛
		業界初のテレビ CM 放映開始
2013年	1月	NGP 青年部発足
	.,3	全国自動車整備協業協同組合協議会とのリサイクル部品 流通に関する提携合意調印
	4月	「マフレ・ワランティ・ジャパン」と業務提携
	5月	「自動車リサイクル部品産学共同研究会」を発足
	12月	
2014年	3月	「東日本自動車解体処理協同組合」と業務提携
	7月	「自動車リサイクル関連総合サービスサイト」を開設
	10月	かんたん鈑金見積システム「ぱっと!くん」をあいおい ニッセイ同和損保と共同開発
2015年	7月	「NGPパーツ王」としてAmazonでリユース部品販売開始
	9月	関東・東北豪雨被災車両の回収復興支援開始
		ISO9001·14001合同認証取得 (組合本部/組合員70社
2016年	4月	CO ₂ 削減効果値の理論的根拠の発表
	9月	ISO27001合同認証追加取得(組合本部/組合員101社
	10月	「中小企業団体全国大会」で優良組合表彰を受賞
		NGP 創立 30 周年記念式典を開催
2017年	3月	ホームページ全面リニューアル
	8月	「NGP産学共同研究会」主要売れ筋部品「91.4%」の CO ₂ 削減効果値を算出
	10月	「ブロードリーフ」と業務提携
2018年	4月	「廃車王」業界初の全国テレビ CM 放映
	7月	「平成 30 年7 月豪雨」被災車両の回収復興支援実施
	11月	ISO45001合同認証追加取得(組合本部/組合員101社
2019年	7月	SDGs宣言及び取り組み推進活動開始
	9月	九州北部豪雨による被災車輛の回収復興支援実施
	10月	台風15·19号·豪雨による被災車輛の回収復興支援実施 (全国8ヶ所)
2020年	1月	NGPシステム大幅改良 (一般向け形状マスター化)
	3月	外務省 [JAPAN SDGs Action Platform] 取組事例に SDGs活動掲載
		九州豪雨水害による被災車輛の回収復興支援実施
2021年	2月	「第17回LCA日本フォーラム表彰」にて「経済産業省 産業技術環境局長賞」を受賞
		「第24回中小企業組織活動懸賞レポート」にて「本賞」を受賞「NGPアップサイクルプロジェクト」 始動
	5月	「NGPバーチャル工場見学会」開始
	6月	「ビィ・フォアード社」と業務提携
	12月	「第22回グリーン購入大賞」にて「大賞・経済産業大臣賞 を受賞
		「令和3年度気候変動アクション環境大臣表彰」を受賞
2022年	5月	NGPパーツ王 「ヤフオク!店」 及び 「Yahoo!ショッピング店」 をオープン

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合

●所在地:

[本部]

〒108-0074 東京都港区高輪 3-25-33 長田ビル 2F

TEL: 03-5475-1208

FAX: 03-5475-1209

URL: https://www.ngp.gr.jp/

●創立:1985年4月

●代表者:理事長 小林信夫

●組合員数:133 組合員、161 拠点

●事業内容:

健全な自動車リサイクル事業の構築を目指し、全国 組合員企業の経営意識向上、意識改革までの「企業の 社会責任」を遂行し、補修部品の消費者へ啓蒙と販売

株式会社 NGP

株式会社 NGPは、NGP日本自動車リサイクル事業協同組合の関連 会社です

協同組合と一元一体体制のもと、NGP グループ支援を中心に事業 展開をしております。

●所在地:

〒108-0074 東京都港区高輪 3-25-33 長田ビル 2F

TEL: 03-5475-1200 FAX: 03-5475-1201

URL: https://www.ngp.co.jp/

●設立:1990年11月

●代表者:代表取締役 佐藤幸雄

●事業内容:

NGPシステムの運営管理

損害保険会社及びリース会社使用済み自動車引取窓口業務 ISO14001 コンサルティング

その他サポート

●許認可:

古物商許可:東京都公安委員会第301090207822号引取業者登録番号:20131004378





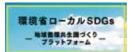
NGP 三大信条

「お客様第一!」 「よりよい商品を!より正確に!より早く!」 「補修部品業界のリーダーたること!」

SDGs の達成には、1 団体の取組みだけでなく、様々な団体と連携しながら取組みを拡大させていくことが不可欠なため、国が設置しているプラットフォームに参加しています。



地方創生 SDGs 官<mark>※</mark>民連携 プラットフォーム



22